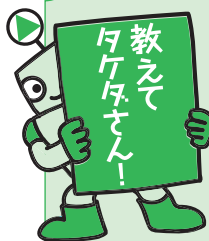


今号は、タケダの「お客様相談室」に寄せられた質問をご紹介します。店頭でのご案内にお役立てください。

アリナミン錠剤 お客様からよくあるご質問



Q1 アリナミンシリーズの錠剤「アリナミンEXプラス」と「アリナミンA」の違いは何ですか？

A1 アリナミン EX プラス

(以下、EX プラス)には、ビタミンEとガンマーオリザノールが配合され、ビタミンB6、B12も含量が多くなっています。アリナミンA(以下、A)は疲れている方、EX プラスは疲れが溜まって目・肩・腰などに症状が現れている方におすすめです。

成分	EX プラス	A
フルスルチアミン (ビタミンB1 誘導体)	100mg	100mg
ピリドキシン塩酸塩 (ビタミンB6)	100mg	20mg
シアノコバラミン (ビタミンB12)	1,500 μ g	60 μ g
リボフラビン (ビタミンB2)	—	12mg
トコフェロールコハク酸エステルカルシウム (ビタミンEコハク酸エステルカルシウム)	103.58mg	—
パントテン酸カルシウム	30mg	15mg
ガンマーオリザノール	10mg	—

3錠(1日最大服用量)中の成分量

Q2 服用は1日1回食後となっていますが、いつ服用するのがよいですか？

A2 食後すぐの服用であれば朝、昼、夕いつの服用でも効果に差はありません。

一番のみ忘れがなく、お客様が効果をお感じいただける時におのみいただくことをおすすめいたします。



Q3 長期間のんでもよいですか？

A3 少しでも効果を感じられるか、ビタミン補給を目的とされるのであれば、長期間服用されても問題ありません。

Q4 妊娠・授乳期でも服用してもよいですか？

A4 妊娠・授乳期のビタミン補給の効能がございますので、服用いただけます。

妊娠中の場合、服用していることを主治医にお伝えください。

医療機関を受診している方への注意点は？

「病院で出されているお薬と一緒にのんでも構いませんか?」とご質問を受けた際には、弊社「お客様相談室」では次のことなどを心がけご案内しています。

- ①自己責任で使用できる状態ではない方、例えばワルファリンを処方されている方、透析を受けている方、多数の医薬品を処方されている方などはOTC医薬品やサプリメントの服用は医師の管理下で行っていただくようにご説明しています。
- ②疲労などを感じている方で、特に精神安定剤などが処方されている方は原疾患あるいは医薬品の副作用の影響で疲労が起こっているかもしれ

ないと考え、そのことを医師にお話いただいた上での服用をお願いしています。

- ③ビタミンB6が影響するレボドパ(パーキンソン病治療薬)が処方されている方は医師に申告いただかねばならないことをお話しています。(ビタミンB6はレボドパの作用を減弱する恐れがあるためです。)
- ④重複するビタミン成分がある場合は過量にならないように服用を避けていただくか、用法・用量範囲内で調節可能な場合はその旨を説明し、医療用医薬品優先でお願いし、次回受診時にその旨を医師にお話いただいています。

